

平成 28 年 度

第 60 回 簿 記 検 定 試 験 3 級 商 業 簿 記

問 題 用 紙

(制限時間 1 時間30分)

(平成28年12月11日施行)

受験上の諸注意

- ・ 答案はすべて答案用紙に記入すること。
- ・ すべての答案用紙に受験番号を記入すること。
- ・ 赤字で記入すべきところは赤インク、赤鉛筆を用いること。
- ・ その他答案の作成にあたっては、教科書に基づき日頃学校で指導を受けている記帳の方法によって、正確・迅速・整然と記帳すること。

佐賀県高等学校教育研究会商業部会主催

1

下記の取引の仕訳を示しなさい。ただし、勘定科目は、次の中からもっとも適当なものを使用すること。

現 金	小 口 現 金	当 座 預 金	受 取 手 形	売 掛 金
有 価 証 券	前 払 金	仮 払 金	仮 払 消 費 税	支 払 手 形
買 掛 金	借 入 金	手 形 借 入 金	当 座 借 越	未 払 消 費 税
前 受 金	仮 受 金	仮 受 消 費 税	売 上	有 価 証 券 売 却 益
仕 入	旅 費	通 信 費	消 耗 品 費	有 価 証 券 売 却 損

(1) 佐賀商店では定額資金前渡法を採用することとし、小口現金として小切手 ¥60,000 を振り出して庶務係に渡した。

(2) 売買目的で保有する千代田株式会社の社債額面 ¥1,500,000 (帳簿価額 @¥98) を @¥97 で売却し、代金は現金で受け取り、ただちに当座預金とした。

(3) 中原商店に商品 ¥378,000 (消費税 ¥28,000 を含む) を売り渡し、代金は現金で受け取った。ただし、消費税の会計処理は、税抜方式によること。

(4) 上峰商店から売掛金 ¥675,000 を同店振り出しの小切手で受け取り、ただちに当座預金に預け入れた。ただし、当座借越勘定の残高が ¥320,000 ある。

(5) 三田川商店から商品 ¥1,300,000 を仕入れ、代金は内金として支払ってある ¥260,000 を差し引き、残額は掛けとした。

(6) 帳票やボールペンなどの事務用品 ¥2,000 と切手・はがき ¥3,000 を購入し、代金は現金で支払った。

(7) 内容不明の送金額 ¥370,000 を仮受金勘定で処理していたが、本日、その送金額は、得意先神埼商店に対する売掛金の回収額であることがわかった。

(8) 約束手形を振り出して、鳥栖商店から現金 ¥500,000 を借り入れていたが、小切手を振り出して返済した。

2

唐津商店の次の取引を入金伝票・出金伝票・振替伝票に記入しなさい。

取 引

9月4日 古新聞・古雑誌などの不用品を肥前商店に売却し、代金 ¥1,000 を現金で受け取った。

(伝票番号 No.39)

〃 営業用の自動車、バッテリーが古くなったため、熊本商店で新しいバッテリーと交換し、修繕費として代金 ¥15,000 を現金で支払った。

(伝票番号 No.54)

〃 呼子商店に買掛金の一部 ¥300,000 について、約束手形# / 4 を振り出して支払った。

(伝票番号 No.61)

3

江北商店の下記の取引について、

- (1) 仕訳帳に記入して、総勘定元帳の売掛金勘定と売上勘定に転記しなさい。
- (2) 売掛金元帳・A品の商品有高帳に記入して、締め切りなさい。

ただし、i 商品に関する勘定は3分法によること。

- ii 仕訳帳の小書きは省略する。
- iii 元丁欄には、売掛金勘定と売上勘定に転記するときだけ記入すればよい。
- iv 商品有高帳は、A品について移動平均法によって記入すること。

取引

1月10日 大町商店に次の商品を売り渡し、代金は掛けとした。

A品 500個 @ ¥700 ¥350,000

13日 鹿島商店から次の商品を仕入れ、代金のうち ¥150,000 はさき大町商店から受け取った約束手形を裏書譲渡し、残額は小切手を振り出して支払った。

A品 600個 @ ¥510 ¥306,000

B品 500個 @ ¥400 ¥200,000

18日 牛津商店に次の商品を売り渡し、代金のうち ¥100,000 は同店振り出しの約束手形10で受け取り、残額は掛けとした。

B品 400個 @ ¥600 ¥240,000

23日 牛津商店に売り渡した上記商品の一部に品違いがあったので、次のとおり返品された。なお、この代金は売掛金から差し引くことにした。

B品 5個 @ ¥600 ¥3,000

27日 大町商店から売掛金の一部 ¥100,000 を現金で受け取った。

4

武雄商店 (個人企業 決算年/回 12月31日) の決算整理事項は次のとおりであった。よって、

- (1) 精算表を完成しなさい。

- (2) 備品勘定・支払利息勘定に必要な記入をおこない、締め切りなさい。ただし、日付・相手勘定科目・金額を記入すること。

決算整理事項

a. 期末商品棚卸高 ¥720,000

b. 貸倒引当金 売掛金残高の4%と見積もり、貸倒引当金を設定する。

c. 備品減価償却高 取得原価 ¥1,000,000 残存価額は零(0)、耐用年数は8年とし、定額法による。なお、直接法によって記帳する。

d. 現金過不足勘定の ¥4,000 は雑損とする。

e. 引出金勘定の ¥340,000 は整理する。

平成 28 年 度

第 60 回 簿 記 検 定 試 験
3 級 商 業 簿 記

答 案 用 紙

(制限時間 1 時間30分)

(平成28年12月11日施行)

佐賀県高等学校教育研究会商業部会主催

1

	借 方	貸 方
(1)		
(2)		
(3)		
(4)		
(5)		
(6)		
(7)		
(8)		

受取番号	0

N

票 伝 金 入

平成〇年 月 日 No. _____

科目	入金先	様					
摘要	金	額					
合	計						

王 金 仁 熙

平成〇年 月 日 No. _____

科目	支払先	様			
		金	額		
摘要					
合 計					

票 仁 替 振

平成〇年 月 日

No.[illegible]

5

(1)

帳誤仕

1

[illegible]

帳元定勘総

金掛壳

4

[illegible]

上壳

14

[illegible]

受験番号

2

$$\boxed{3}(1)$$

売掛金元帳

(2)

大町商店

1

平成 ○年	摘要	借方	貸方	借 ま 貸	残高
1 1	前月繰越	280,000		借	280,000

牛津商店

2

平成 ○年	摘要	借方	貸方	借 ま 貸	残高
1 1	前月繰越	500,000		借	500,000

(移動平均法)

商 品 有 高 帳
A 品

単位：個

平成 ○年	摘要	受 入			払 出			残 高		
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	数量	単価	金額
1 1	前月繰越	900	500	450,000				900	500	450,000

受験番号

3(2)

第 60 回 簿 記 検 定 試 験
3 級 商 業 簿 記

採 点 基 準

(平成28年12月11日施行)

1

借 方		貸 方	
(1)	小 口 現 金 60,000	当 座 預 金 60,000	
(2)	当 座 預 金 有 価 証 券 売 却 損 1,455,000 15,000	有 価 証 券 1,470,000	
(3)	現 金 378,000	売 上 売 飯 受 消 費 税 350,000 28,000	
(4)	当 座 借 越 金 320,000 355,000	売 掛 金 675,000	
(5)	仕 入 1,300,000	前 払 金 260,000 1,040,000	
(6)	消 耗 品 費 通 信 費 2,000 3,000	現 金 5,000	
(7)	仮 受 金 370,000	売 掛 金 370,000	
(8)	手 形 借 入 金 500,000	当 座 預 金 500,000	

受験番号

□

2

入金伝票				No. 39			
平成〇年9月4日							
科目	雑益	入金先	肥前商店様				
摘要			金額				
古新聞・古雑誌の売却			10000				
合計			10000				

出金伝票				No. 54			
平成〇年9月4日							
科目	修繕費	支払先	厳木商店様				
摘要			金額				
自動車のバッテリー交換			15000				
合計			15000				

振替伝票				No. 61			
平成〇年9月4日							
勘定科目	借方	貸方	勘定科目	支払手形	貸方		
買掛金	3000000				3000000		
合計			3000000				
摘要 呼子商店に買掛金支払い、約束手形#1/4振り出し							

3

(1)

仕訳帳

1

平成〇年	摘要	元丁	借方	貸方
1 1	前期繰越高	✓	4,743,000	4,743,000
10	(売掛金)	4	350,000	
	(売)	14		350,000
13	(仕入)		506,000	
	(受取手形)			150,000
	(当座預金)			356,000
18	諸口	14	100,000	240,000
	(受取手形)			100,000
	(売掛金)	4	140,000	
23	(売上)	14	3,000	
	(売掛金)	4		3,000
27	(現金)		100,000	
	(売掛金)	4		100,000

総勘定元帳
売掛金

4

平成〇年	摘要	仕丁	借方	平成〇年	摘要	仕丁	貸方
1 1	前期繰越	✓	780,000	1 23	売上	1	3000
10	売上	1	350,000	27	現金	〃	100,000
18	売上	〃	140,000				

売上

14

平成〇年	摘要	仕丁	借方	平成〇年	摘要	仕丁	貸方
1 23	売掛金	1	3000	1 10	掛金	1	350,000
				18	諸口	〃	240,000

受験番号

2

3(1)

売掛金元帳

(2)

大町商店

1

平成 ○年	摘要	借方	貸方	借または 貸	残高
1 1	前月繰越	280,000		借	280,000
10	売り上げ	350,000		〃	630,000
27	回収		100,000	〃	530,000
31	次月繰越	630,000	530,000		

牛津商店

2

平成 ○年	摘要	借方	貸方	借または 貸	残高
1 1	前月繰越	500,000		借	500,000
18	売り上げ	140,000		〃	640,000
23	売上戻り		3,000	〃	637,000
31	次月繰越	640,000	637,000		

(移動平均法)

商 品 有 高 帳
A 品

単位：個

平成 ○年	摘要	受		入		払		出		残		高
		数量	単価	金額	数量	単価	金額	金額	数量	単価	金額	
1 1	前月繰越	900	500	450,000					900	500	450,000	
10	大町商店				500	500	250,000		400	500	200,000	
13	鹿島商店	600	510	306,000					1,000	506	506,000	
31	次月繰越				1,000	506	506,000					
		1,500		756,000	1,500		756,000					

受験番号

③(2)

4点×3=12点

4 (1)

精 算 表
平成〇年12月31日

勘定科目	残 高 試 算 表		整 理 記 入		損 益 計 算 書		貸 借 対 照 表	
	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方	借 方	貸 方
現 金	686,000						686,000	
当 座 預 金	1,352,000						1,352,000	
売 掛 金	2,225,000						2,225,000	
貸倒引当金		47,000		42,000				89,000
繰 越 商 品	762,000		720,000	762,000			720,000	
備 品	750,000			125,000			625,000	
買 掛 金		204,000						204,000
借 入 金		200,000						200,000
前 受 金		185,000						185,000
資 本 金		2,950,000	340,000					2,610,000
引 出 金	340,000			340,000				
売 上		9,150,000				9,150,000		
受 取 手 数 料		95,000				95,000		
仕 入	6,425,000		762,000	720,000	6,467,000			
給 料	1,580,000				1,580,000			
支 払 家 賃	412,000				412,000			
水道光熱費	125,000				125,000			
支 払 利 息	6,000				6,000			
現金過不足	4,000			4,000				
	14,667,000	14,667,000						
(貸倒引当金繰入)			42,000		42,000			
(減価償却費)			125,000		125,000			
(雑 損)			4,000		4,000			
当期純 (利益)			1,993,000		9,245,000			484,000

(2) 備 品 6

1/1 前期繰越	750,000	12/31 減価償却費	125,000
		" 次期繰越	625,000
	750,000		750,000
支 払 利 息 18			
	6,000	12/31 損 益	6,000

受験番号	4	総 得 点
	4 点×7 =28 点	100 点